



頭痛

次のうち、どの症状が見られますか？

- 元気がなく、ぐったりしている。
- 呼吸が荒く、苦しそう。
- 顔色・皮膚色が悪い。
- けいれんがある。
- 意識がおかしい。
- 手足を動かさない。
- 言葉を話さない、発音がおかしい。

この欄に1つ以上「はい」がある

救急車を呼びましょう！

- 繰り返し吐く。
- 頭を激しく痛がる。
- 頭を激しくぶつけた。

左の欄に「はい」はなく、この欄に「はい」がある

休日夜間急患診療所を受診しましょう。

診療時間外の場合

- 元気がある。

この欄にしか「はい」がない

様子を見ながら、翌日、かかりつけ医を受診しましょう。

症状が急変した場合

救急電話相談ダイヤルに相談しましょう。

名称：とっとり子ども救急ダイヤル

電話番号：#8000 (ダイヤル回線・IP電話の場合は0857-26-8990)

相談受付時間：24時間365日



観察のポイント

- 子どもが頭痛を訴える時には、急に元気がなくなる、顔色が悪い、繰り返し吐く、痛そうな表情をするなどの症状を伴うこともあります。これらの症状は他の病気とも重なることが多いため、保護者等にも判断が難しい場合もあります。まずは、慌てずに、お子さんの様子をよく観察することが大切です。
- 子どもが頭痛を訴えつつも、普段どおり、遊んでいるようであれば、その頭痛は比較的軽度のものと考えられます。



ホームケアのポイント

- 発熱があれば、厚着を避け、水分補給をしてあげましょう。
- 気持ち良さそうであれば、頭を冷やしてあげましょう。
- 痛みが強いつきは、解熱鎮痛薬を使用しても構いません。



お医者さんに伝えてほしいこと

- 「いつから」、「どんな痛みで」痛がっているか。
(例：ズキズキ、ガンガン、ピリピリ など)
- 「頭のどこを」痛がっているか。
(例：右、左、全体、目の奥 など)
- 頭痛以外の症状はあるか。
(例：発熱、吐く、下痢 など)
- 機嫌はどうか。